

平成 22 年度当初予算 施策別概要

332 子育て環境の整備

(主担当部：健康福祉部)

- 33201 保育・放課後児童対策等の充実 (健康福祉部)
- 33202 地域における子育て支援 (健康福祉部)
- 33203 母子保健対策の推進 (健康福祉部)
- 33204 児童虐待防止等総合対策の推進 (健康福祉部)
- 33205 児童と一人親家庭の自立の支援 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民一人ひとりが

(意図) 子育てに不安を感じることなく、安心して子どもを生み育てている

< 施策の数値目標 >

施策目標項目 (主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
県内における各種の保育 (預かり) サービス事業実施率	目標値	-	62.0%	66.0%	70.0%	75.0%
	実績値	57.0%	62.0%	63.0%		

夕刻以降の預かり (延長保育、放課後児童クラブ等) 休日・一時預かり (休日・一時保育、ファミリー・サポート・センター) 病児・病後児の預かり (病児・病後児保育) の市町における事業実施率

県の取組目標項目 (副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
子育て情報交流センターによる子育て支援の担い手養成人数 (累計)	目標値	-	392 人	540 人	587 人	587 人
	実績値	317 人	478 人	587 人		
市町が行う出産前後の支援 (マタニティマークの普及、育児支援家庭訪問、ペリネタルビジット) の実施事業数	目標値	-	25 事業	35 事業	40 事業	45 事業
	実績値	11 事業	24 事業	36 事業		

< 進捗状況 (現状と課題) >

- ・ 平成 20 年の合計特殊出生率は、1.37 (三重県 1.38) で、前年の 1.34 (三重県 1.37) に比べわずかに上昇したものの、依然として人口維持に必要な数値を大きく下回っています。
- ・ 子どもをとりまく家庭や地域、社会などの環境が大きく変化し、児童虐待やいじめ、子どもに関わる事件の発生などさまざまな問題が顕在化しています。
- ・ 「三重県安心子ども基金」により、待機児童の増加への対応や子どもを安心して育てることができる環境整備の促進のため、保育所の新設や増改築を進めています。また、保育ニーズの高まりに的確に対応するとともに、保育の質の向上に必要な研修事業を実施しています。
- ・ 特別保育の取組や保育制度の動向に対応するため、市町との検討の場を設けるとともに、市町や保育関係団体と連携した取組を進めています。
- ・ 放課後児童クラブや放課後子ども教室については、新設や大規模クラブの分割に取り組んでいますが、放課後児童対策が実施されていない小学校区も多くあり、今後は、さらに子どもたちの生活実態など地域の実情やニーズに応じた取組を進める必要があります。
- ・ ライフスタイルの変化や晩婚化が進んでいること等により、不妊治療を受ける夫婦が年々増加しています。不妊治療費については、1 回の助成額を拡充し、経済的負担の軽減に取り組まれました。また不妊に悩む夫婦のニーズ把握のため、不妊治療が必要な夫婦の意識等調査を実施しています。
- ・ 高齢出産や未熟児出生が増加しており、安全で安心な出産ができる周産期医療体制の整備が求められています。

- ・ 児童虐待の内容は複雑かつ深刻なものも多く、未然防止や適切な保護、自立への支援が引き続き必要です。特に保護した児童の入所施設における生活環境の改善を進めています。
- ・ 経済情勢の悪化を原因とした経済的支援を必要とする母子家庭の増加に対応するため、母子寡婦福祉資金の原資を増額するとともに、自立に効果的な資格の取得促進のための支援を行いました。
- ・ 子どもや子育て家庭を社会全体でささえる地域社会づくりに向けた気運の醸成をはかるとともに、多様な主体と連携した取組を一層推進していくことが必要です。
- ・ これまでの子育て支援の取組成果をふまえて、「子育て」の観点に立ち、子どもの権利条約の4つの権利を大切にすることを基本的な考え方とする「三重県子ども条例（仮称）」を制定することとし、策定にあたり、より多くの子どもと大人の参加が得られるよう取組を進めています。
- ・ 次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ育つことができるよう、次世代育成支援対策推進法に基づく「第二期三重県次世代育成支援行動計画」（平成22～26年度）を策定しています。

<平成22年度の取組方向>

「三重県安心子ども基金」を積極的に活用して保育所の整備をさらに進めていきます。

また、地域のニーズに応じた延長保育等の特別保育の取組が進むよう、市町の取組を支援するとともに、保育士の専門性を高めるための研修の充実をはかります。

放課後児童対策が未実施の小学校区の解消に向け市町を支援し、人・社会資源など地域の実情やニーズに応じて柔軟に取り組みめるよう、総合的な放課後子どもプランの推進に取り組みます。

親と子の総合的な健康づくりの推進のため、「健やか親子いきいきプランみえ」に基づく母子保健対策の推進に取り組みます。安全で安心な出産ができるように周産期医療体制の整備、医療機関との連携による周産期ハイリスク妊婦や乳児の支援体制づくりに取り組みます。

特定不妊治療に要する費用の負担軽減に引き続き取り組むとともに、意識等調査結果を踏まえて、不妊に関する様々な悩みに対応できるように、相談体制の充実に取り組みます。

児童虐待防止の総合的推進のため、出産前後を含めた虐待の未然防止、市町等と連携した対応が行える相談体制づくりに取り組みます。また、保護した児童がより家庭的な環境で暮らせるよう、里親制度の活用促進や入所施設におけるケアの質的向上をはかるとともに、退所児童の自立支援に取り組みます。

資格の取得促進など母子家庭の就労支援を行うとともに、ひとり親家庭等への支援制度の活用をPRし、母子家庭等の自立支援に引き続き取り組めます。

引き続き地域の企業や団体との協働により、子どもや子育て家庭を社会全体でささえる地域づくりに向けた気運の醸成をはかります。また、子どもの主体的な育ちを支援するため、子どもたち自身の活動機会の充実やこれを支える人材育成の促進などに多様な主体とともに取り組めます。

子どもたちをはじめとする、より多くの県民の参加を得て、「三重県子ども条例（仮称）」の平成22年度中の制定に向けた取組を進めます。

「第二期三重県次世代育成支援行動計画」に基づく取組を着実に推進するとともに、適切に進捗管理を行っていきます。

<主な事業>

安心子ども基金保育基盤整備事業【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額：(21) 390,000千円 (22) 1,625,440千円

事業概要：国から交付された交付金により造成した三重県安心子ども基金を活用し、保育所等の計画的な整備を進めます。

保育士等人材育成事業【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額：(21) - 千円 (22) 18,105千円

事業概要：国から交付された交付金により造成した三重県安心こども基金を活用し、保育士等の資質や専門性を高めるための研修等を実施します。

(重) 放課後児童対策事業費補助金【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額：(21) 533,444千円 (22) 596,954千円

事業概要：放課後児童クラブと連携して、全ての子どもたちが放課後や週末等にスポーツや文化活動等の体験活動、地域住民との交流や学習活動等を行う放課後子ども教室の取組を推進することにより総合的に放課後子どもプランを推進します。

(重) 放課後子ども教室推進事業【基本事業名：33201 保育・放課後児童対策等の充実】

予算額：(21) 46,158千円 (22) 48,959千円

事業概要：放課後子ども教室と連携して、留守家庭等の小学校低学年児童等に対して放課後の適切な遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブの設置、運営を支援することにより総合的に放課後子どもプランを推進します。

(一部新)(重) 不妊相談・治療支援事業【基本事業名：33203 母子保健対策の推進】

予算額：(21) 142,419千円 (22) 348,635千円

事業概要：不妊治療者の経済的負担を軽減するため、特定不妊治療費の一部を助成するとともに、不妊治療者の悩み等に対応するため、専門機関と連携し最新医療等の情報提供や相談体制の充実に取り組みます。

(重) 児童自立支援事業【基本事業名：33205 児童と一人親家庭の自立の支援】

予算額：(21) 440,004千円 (22) 61,693千円

事業概要：老朽化した母子生活支援施設の大規模修繕を行い、居住環境の改善などに取り組み、児童らの自立を支援します。

母子家庭自立支援給付金事業【基本事業名：33205 児童と一人親家庭の自立の支援】

予算額：(21) 5,944千円 (22) 86,764千円

事業概要：看護師資格等母子家庭の母が就職に有利な資格を取得する際、訓練の全期間を対象に、その間の生活の安定をはかるため給付を行い、母子家庭の自立を支援します。

(一部新)(舞) こどもが主役の未来づくり事業【基本事業名：33202 地域における子育て支援】

予算額：(21) 10,010千円 (22) 17,711千円

事業概要：子どもたちが地域の大人などと交流しながら活動できる場の提供、支える人材の養成などに取り組みます。また、子どもたちをはじめとするより多くの県民の参加を得て、「三重県こども条例(仮称)」の平成22年度中の制定に取り組みます。

乳幼児医療費補助金【基本事業名：33202 地域における子育て支援】

予算額：(21) 1,315,439千円 (22) 1,312,025千円

事業概要：次世代育成の観点から、子育て家庭の経済的負担を軽減することを目的として、乳幼児医療費助成制度を実施する市町に対し補助を行います。

一人親家庭等医療費補助金【基本事業名：33205 児童と一人親家庭の自立の支援】

予算額：(21) 423,803千円 (22) 430,835千円

事業概要：一人親家庭並びに父母のいない児童を扶養している家庭の保健の向上と福祉の増進をはかることを目的として、一人親家庭等医療費助成制度を実施する市町に対し補助を行います。